

# 平成27年度事業報告書

自：平成27(2015)年4月1日

至：平成28(2016)年3月31日

## 事業の状況

### I 公益目的事業

#### 1 演奏家の育成事業(育成)

##### (1) 新進演奏家育成プロジェクト(文化庁委託事業)

新進演奏家育成プロジェクトは、文化庁の「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」に申請し採択された事業で、文化庁と日本演奏連盟の共催事業として実施した。

平成27年度においては下記の①から④の4つのプロジェクトを実施した。

＝文化庁委託事業「平成27年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」＝

##### ①「リサイタル・シリーズ」の開催

(平成27年度 札幌2回、東京10回、名古屋2回、京都1回、大阪4回、大分1回 計20回)

各地域で実施した実技オーディションにより優秀な若手演奏家を選抜し、リサイタル・デビューの場を提供した。リサイタルは、演奏家として活動していく上で避けて通ることのできない重要な課題である。若手演奏家にとってはこのリサイタル・シリーズに出演することによって、今後、プロの演奏家として活動していく上での新たな課題をみつける場ともなった。

- ・「リサイタル・シリーズTOKYO」東京文化会館小ホール
  - #41 平成27年6月21日(日) 守田絢子ピアノ・リサイタル
  - #42 平成27年7月15日(水) 鈴木美紗ピアノ・リサイタル
  - #43 平成27年8月1日(土) 赤埴早貴子クラリネット・リサイタル
  - #44 平成27年9月13日(日) 石村 純ピアノ・リサイタル
  - #45 平成27年10月10日(土) 井村理子ピアノ・リサイタル
  - #46 平成27年11月22日(日) 大下裕子オーボエ・リサイタル
  - #47 平成27年12月5日(土) 廣瀬心香ヴァイオリン・リサイタル
  - #48 平成28年1月24日(日) 清水勇磨バリトン・リサイタル
  - #49 平成28年2月14日(日) 桐榮哲也ピアノ・リサイタル
  - #50 平成28年3月5日(土) 市川 徹クラリネット・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズOSAKA」いずみホール 協賛：いずみホール
  - #17 平成27年6月11日(木) 福澤里泉ヴァイオリン・リサイタル
  - #18 平成27年7月23日(木) 堀 裕貴ピアノ・リサイタル
  - #19 平成27年11月13日(金) 楠本未来ソプラノ・リサイタル
  - #20 平成27年12月11日(金) 泉 麻衣子ピアノ・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズSAPPORO」札幌コンサートホールKitara 小ホール
  - #9 平成27年11月18日(水) 小山雪絵ピアノ・リサイタル
  - #10 平成27年12月18日(金) 川村拓也ヴァイオリン・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズNAGOYA」ザ・コンサートホール(電気文化会館)
  - #9 平成27年12月3日(木) 桐山尚子ピアノ・リサイタル
  - #10 平成27年12月10日(木) 古田央音ヴァイオリン・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズKYOTO」京都コンサートホール・アンサンブルホールムラタ
  - #6 平成28年2月19日(金) 塚田尚吾ピアノ・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズOITA」iichiko 総合文化センター音の泉ホール
  - #3 平成28年1月21日(木) 橋本りさフルート・リサイタル

②「オーケストラ・シリーズ」の開催（6回）

全国主要6都市において各地域のプロ・オーケストラの協力を得て共催により開催した。各地域の音楽大学、音楽団体、教育者等の推薦を受けた多数の応募者を厳正なオーディションによって選抜し、合格者にオーケストラと協演する機会を提供した。新人の演奏家にとってプロのオーケストラと協演するという貴重な発表の場を提供することができた。

- ・第25回 大阪 平成28年1月25日（月）ザ・シンフォニーホール  
演奏：日本センチュリー交響楽団 指揮：現田茂夫  
出演：去来川萌子（Fl）、藪野巨倫（Vn）、市川敏雅（Br）、貝塚理江（Eup）、  
鷹 真佑子（Pf）  
共催：（公財）日本センチュリー交響楽団
- ・第26回 札幌 平成28年1月29日（金）札幌コンサートホールKitara 大ホール  
演奏：札幌交響楽団 指揮：高関 健  
出演：前田奈央子（Sop）、高橋良輔（Cl）、樋口智樹（Pf）、  
佐々木アンリ（Sop）、小野木 遼（Vc）  
共催：（公財）札幌交響楽団／北海道新聞社  
助成：（公財）道銀文化財団  
後援：北海道／札幌市／札幌市教育委員会
- ・第27回 福岡 平成28年1月31日（日）FFGホール  
演奏：九州交響楽団 指揮：金 洪才  
出演：宮尾安紀子（Ob）、金見美佳（Sop）、増田勇人（C.Ten）、中山翔太（Pf）  
共催：（公財）九州交響楽団
- ・第28回 広島 平成28年2月4日（木）JMS アステールプラザ大ホール  
演奏：広島交響楽団 指揮：末廣 誠  
出演：小蔭寛二（Pf）、藤本茉奈美（Ob）、廣幡敦子（Fg）、松元あや（Pf）  
共催：（公社）広島交響楽協会  
後援：中国新聞社
- ・第29回 名古屋 平成28年2月24日（水）愛知県芸術劇場コンサートホール  
演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団 指揮：川瀬賢太郎  
出演：井口侑奏（Sop）、服部洋樹（Fg）、高田知子（Hp）、西田 剛（Sax）、  
鈴木杏奈（Pf）、長山恵理子（Vn）  
共催：（公財）名古屋フィルハーモニー交響楽団
- ・第30回 仙台 平成28年2月26日（金）日立システムズホール仙台 コン서트ホール  
演奏：仙台フィルハーモニー管弦楽団 指揮：田中祐子  
出演：大泉水季（Fl）、多胡宏音（Perc）、向山周作（Sax）、飯川直美（Vn）  
共催：（公財）仙台フィルハーモニー管弦楽団

③「新進芸術家海外研修員コンサート」の開催（2回）

文化庁新進芸術家海外研修制度により、海外で研鑽を積んだ新進演奏家の成果発表の場として、27年度は4名の研修生によるジョイントリサイタルを開催した。

- ・平成27年11月25日（水）東京オペラシティ・リサイタルホール  
出演：入川 舜（Pf）、仲田みずほ（Pf）
- ・平成27年12月21日（月）東京オペラシティ・リサイタルホール  
出演：安部まりあ（Pf）、加藤陽子（Vc）

④「ピアノ協奏曲による公開マスタークラス」 講師：小山実稚恵

国内外のトップクラスの演奏家を講師に招き、オーディションで選抜した若手演奏家に一流のステージで指導を受けてもらう事業。平成27年度は、チャイコフスキー、ショパンという2大国際音楽コンクールで上位入賞を遂げて以来、現在まで国内外で活発な演奏活動を続けている小山実稚恵さんを講師に、3日間の公開マスタークラスを実現した。小山実稚恵さんは60曲以上のピアノ協奏曲のレパートリーを有する現代日本を代表

するピアニストの一人であり、今回はピアノ協奏曲に絞った公開マスタークラスとした。受講生は実技オーディションにより選抜した高校生からすでにキャリアを重ねているピアニストまで幅広い世代となったが、小山さんからは数々のステージを積んだピアニストならではの的確かつ温かな助言があり、非常に密度の濃い貴重な3日間の公開マスタークラスを開催することができた。

- ・平成27年12月8日(火) 大阪/いずみホール 受講生/河合琴絵、豊嶋麻鈴、生熊 茜
- ・平成27年12月15日(火) 東京/サントリーホール ブルーローズ  
受講生/山元香那子、林 直樹、丸山風乃
- ・平成27年12月16日(水) 東京/サントリーホール ブルーローズ  
受講生/遠藤 環、三好朝香、末永 匡

(2) 文化庁新進芸術家海外研修制度の協力<平成28年度派遣対象>

新進芸術家海外研修員の音楽分野の応募の取りまとめを行なった。

研修期間	日演連受付者数	左記の合格者数
1年研修 (200~350日)	13名	1名
2年研修 (700日)	2名	0名
特別研修 (80日)	1名	0名
計	16名	1名

2 音楽普及活動(自主公演)

(1) 「2016 都民芸術フェスティバル」の主催公演

=助成：東京都=

都民芸術フェスティバルは、東京都が助成する恒例のフェスティバルとして新春の1月から春3月にかけて実施しているもので、今回で48回目を迎えた。平成27年度は広範な芸術ジャンルのの中から11部門、73公演が実施され、当連盟はこのうちのクラシック音楽部門を下記のとおり開催した。

① オペラ (3団体 8公演)

- ・ブッチェニ作曲「トスカ」(公財)日本オペラ振興会・<直接事業>  
藤原歌劇団公演 平成28年1月30日(土)、1月31日(日)  
東京文化会館大ホール
- ・ヴェルディ作曲「イル・トロヴァトーレ」(公財)東京二期会・<直接事業>  
東京二期会オペラ劇場 平成28年2月17日(水)~21日(日)  
東京文化会館大ホール
- ・泉鏡花原作 水野修孝作曲「天守物語」(公財)日本オペラ振興会・<直接事業>  
日本オペラ協会公演 平成28年3月5日(土)、3月6日(日)  
新国立劇場中劇場

② オーケストラ (8団体 8公演) 東京芸術劇場コンサートホール

- ・平成28年1月26日(火) 演奏：日本フィルハーモニー交響楽団  
指揮：梅田俊明 チェロ：宮田 大
- ・平成28年2月2日(火) 演奏：新日本フィルハーモニー交響楽団  
指揮：ジェイソン・ライ ヴァイオリン：大江 馨
- ・平成28年2月7日(日) 演奏：東京フィルハーモニー交響楽団  
指揮：渡邊一正 ピアノ：イグナツ・リシェツキ
- ・平成28年2月16日(火) 演奏：東京交響楽団  
指揮：沼尻竜典 ヴァイオリン：小林美樹
- ・平成28年2月26日(金) 演奏：NHK交響楽団  
指揮：リオネル・ブランギエ

- ヴァイオリン：アラベラ・美歩・シュタインバッハー
- ・平成 28 年 3 月 13 日（日）演奏：東京都交響楽団  
指揮：大友直人 ピアノ：ミロスラフ・クルティシエフ
- ・平成 28 年 3 月 20 日（日）演奏：読売日本交響楽団  
指揮：下野竜也 ピアノ：小山実稚恵
- ・平成 28 年 3 月 23 日（水）演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団  
指揮：高関 健 ピアノ：山元香那子
- ③ 室内楽等（3 団体 3 公演） 東京文化会館小ホール
- ・平成 28 年 1 月 18 日（月）「室内楽の夕べ」～バロック音楽の素敵な世界～  
フルート：有田正広 ヴァイオリン：桐山建志 チェロ：山本 徹  
チェンバロ：曾根麻矢子
- ・平成 28 年 2 月 10 日（水）「ピアノ三重奏の夕べ」  
ピアノ：菊池洋子 ヴァイオリン：徳永二男 チェロ：毛利伯郎
- ・平成 28 年 3 月 10 日（木）「日本人の愛のかたち」  
ソプラノ：佐藤美枝子 テノール：大槻孝志 バリトン：坂下忠弘  
ピアノ：河原忠之

## （2）創立 50 周年記念事業

昭和 40（1965）年 7 月 12 日に創立総会を開催した日本演奏連盟は、平成 27（2015）年に創立 50 周年を迎え、これを記念して＜演奏家と邦人作曲家シリーズ＞というタイトルのもと、会員の協力を得て平成 27 年 7 月 6 日（月）から 7 月 12 日（日）まで 1 週間にわたり、サントリーホールブルーローズにて連続 6 回の記念公演を開催した。公演実施にあたり、会員からの寄附をはじめと多くの関係の個人・機関より寄附金、協賛金、助成金をいただくと共に、会場であるサントリーホールの協力も得て、連日盛況のうちに公演を実施することができた。出演者は総勢 127 名、取り上げた邦人作曲家は 30 名にのぼり、歌曲、ピアノ、器楽、合唱曲、邦人オペラとほぼ全ジャンルの作品を網羅した内容となった。こうした企画はこれまであまり例がなく、日本の音楽史上に残る公演となったに違いない。

事業名：公益社団法人日本演奏連盟創立 50 周年記念事業

＜演奏家と邦人作曲家シリーズ＞

会場：サントリーホール ブルーローズ

助成：芸術文化振興基金、NPO 法人イエロー・エンジェル及び宗次ホール、  
アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、  
公益財団法人五島記念文化財団、一般社団法人私的録音補償金管理協会、  
公益財団法人三菱 UFJ 信託芸術文化財団、公益財団法人ロームミュージックフ  
ァンデーション

協賛：サントリーホールディングス株式会社 協力：サントリーホール

第一夜 2015 年 7 月 6 日（月）18：30 開演

「山田耕筰」と「信時 潔」没後 50 年記念

～明治、大正、昭和 激動の時代を生きた日本音楽界の 2 大巨匠特集～  
企画・構成：伊藤京子

ソプラノ／大倉由紀枝、松本美和子、光岡暁恵 メゾソプラノ／永井和子  
カウンターテナー／彌勒忠史 テノール／中鉢 聡

バリトン／大島幾雄、福島明也、三原 剛

ピアノ／小原 孝、河原忠之、小林道夫、谷池重紬子、花岡千春、森 裕子  
弦楽四重奏／大谷康子、田尻 順、青木篤子、西谷牧人

信時 潔特集：小曲五章、小品集より＜つなで＞＜ばらの木＞＜幻滅＞＜わす  
れな草＞＜野火＞、ピアノ組曲「木の葉集」より＜序曲：楽想

乱舞><口笛><わびしきジャズ><子守唄><港の灯><人形の踊><横笛><行進曲>、歌曲集「沙羅」

山田耕筰特集：弦楽四重奏曲第2番、この道、からたちの花、ピアノのための「からたちの花」、鐘が鳴ります、二十三夜、箱根八里は、来るか来るか、忍路高島、歌曲集「AIYANの歌」、城ヶ島の雨、六騎、風に寄せてうたへる春のうた、薔薇の花に心をこめて

第二夜 2015年7月7日(火) 18:30 開演

歌の日 日本歌曲の歴史を辿って

～「瀧 廉太郎」に始まり「林 光」に至る歌曲の道～

企画・構成：伊藤京子

ソプラノ／臼木あい、大島洋子、塩田美奈子、松田昌恵、松本美和子

メゾソプラノ／岩森美里、栗林朋子、永井和子、与田朝子

テノール／福井 敬 バリトン／柴山昌宣、晴 雅彦、榊 貴志

ピアノ／小坂圭太、小林道夫、寺嶋陸也、野平一郎、森 裕子

瀧 廉太郎：荒城の月、秋の月

橋本國彦：斑猫、お菓子と娘

平井康三郎：平城山、秘唱、九十九里浜

清水 脩：抒情小曲集より<春の寺>、落ち葉のやうに

高田三郎：くちなし、「パリの旅情」より<市の花屋>

柴田南雄：歌曲集「優しき歌」より<さびしき野辺><夢のあと><爽やかな五月に>

石桁眞禮生：汚れた掌、きつね

別宮貞雄：歌曲集「二つのロンドル」

中田喜直：アマリリス、サルビア、結婚、木兔

團 伊玖磨：歌曲集「五つの断章」

畑中良輔：八木重吉による五つの歌

林 光：四つの夕暮の歌

第三夜 2015年7月8日(水) 18:30 開演

ピアノの日 ～邦人ピアノ作品10選～

企画・構成／小林 仁

ピアノ／飯野明日香、魚谷絵奈、木村かをり、迫 昭嘉、高田江里、宮谷理香

清瀬保二：ピアノのためのポエムより<音なくしのびよるもの><孤独な踊り>

橋本國彦：日本狂想曲第1番

高田三郎：ピアノのための五つの民俗旋律

間宮芳生：6つのエチュード ピアノのためによりⅢ、Ⅵ

矢代秋雄：ピアノ・ソナタ

諸井 誠：ピアノのための《 $\alpha$ と $\beta$ 》作品12

武満 徹：雨の樹素描、雨の樹素描Ⅱ

別宮貞雄：ピアノのためのソナチネ

一柳 慧：タイム・シークエンス

三善 晃：ピアノ・ソナタ

第四夜 2015年7月9日(木) 18:30 開演

器楽の日 ～初演のあの感動をもう一度～

企画・構成：海野義雄

指揮／尾高忠明

弦楽四重奏／大谷康子、田尻 順、青木篤子、伊藤文嗣

チェロ独奏／堤 剛 フルート独奏：高木綾子  
 管弦楽／東京交響楽団メンバーによる室内オーケストラ  
 矢代秋雄：弦楽四重奏曲  
 黛 敏郎：BUNRAKU チェロ独奏のための  
 武満 徹：弦楽のためのレクイエム  
 尾高尚忠：フルート協奏曲作品 30 a  
 芥川也寸志：弦楽のための三楽章（トリプティック）

第五夜 2015年7月10日（金）18：30 開演  
 合唱の日 ～戦後の合唱曲ベスト・セレクション～  
 指揮／山田和樹  
 合唱／東京混声合唱団  
 ピアノ／斎木ユリ  
 柴田南雄：三つの無伴奏混声合唱曲より＜風＞  
 清水 脩：「台湾ツウオ族の歌」より＜パタラン＞  
 多田武彦：男声合唱組曲「柳河風俗詩」より＜柳河＞  
 小倉 朗：東北地方のわらべうたによる九つの無伴奏女声合唱曲より  
           ＜ほたるこい＞  
 中田喜直：女声合唱「夏の思い出」  
 團 伊玖磨：混声合唱組曲「筑後川」より＜河口＞  
 佐藤 眞：「土の歌」より＜大地讃頌＞  
 三善 晃：混声合唱組曲「五つの童画」より＜どんぐりのコマ＞  
 林 光：混声合唱のための「原爆小景」より＜水ヲ下サイ＞  
 間宮芳生：合唱のためのコンポジション第1番より＜IV＞  
 湯浅譲二：芭蕉の俳句によるプロジェクトンより＜夢は枯れ野を駆け巡る＞  
 池辺晋一郎：東洋民謡集 I より＜ベンガルの舟唄＞  
 武満 徹：合唱曲「風の馬」より＜第一ヴォカリーズ＞＜指の呪文＞  
 武満 徹：歌 S o n g s より＜小さな空＞

最終日 2015年7月12日（日）14：00 開演  
 室内オペラの日 ～オペラと能狂言のコラボレーション作品～  
 「黒塚」「三人の女達の物語」  
 企画協力：大賀 寛  
 指揮／須藤桂司 演出／岩田達宗  
 牧野由多可：「黒塚」原作・世阿弥  
 鬼女（ソプラノ）／東城弥恵 祐慶（バリトン）／今井俊輔  
 能力（テノール）／加茂下 稔 山伏（バリトン）／坂本伸司  
 別宮貞雄：「三人の女達の物語」鈴木松子台本  
 第一話 情あつき女  
           奥方（メゾソプラノ）／塩崎めぐみ 花子（ソプラノ）／翠 千賀  
           大名（テノール）／水船桂太郎 太郎冠者（バリトン）／岡山 肇  
 第二話 智慧深き女  
           女（メゾソプラノ）／小林紗季子 町人（バリトン）／石崎秀和  
           次郎冠者（テノール）／松浦 健  
 第三話 力強き女  
           女房（ソプラノ）／小林実佐子 百姓（バリトン）／柴山昌宣  
           三郎（バリトン）／大塚雄太  
 演奏／50周年記念アンサンブル 合唱／50周年記念合唱団  
 振付／出雲 蓉 衣裳／半田悦子 照明／大島祐夫 舞台監督／佐藤公紀  
 副指揮／高橋勇太 演出助手／喜田健司 振付助手／鷺田実土里

音楽スタッフ／田村ルリ、星 和代、浅井由紀  
小道具／ザ・スタッフ 衣裳／東京衣裳 ヘアメイク／丸善  
照明操作／A. S. G. 字幕操作／アルゴン社 制作協力／日本オペラ協会

### 3 調査研究及び権利擁護活動（調査、資料収集）

#### （1）「演奏年鑑 2016 音楽資料（通巻第 42 号）」の刊行

＝文化庁委託事業「平成 27 年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」＝  
B 5 判 570 頁 1,650 部 関係機関及び資料提供団体等に配布。

国内において様々な形態で開催されているクラシック音楽の演奏会を統計資料としてまとめた他、音楽団体・音楽家人名録及び新進演奏家の活動の指針となるテーマを重点的に調査し掲載した。またホームページ上に楽界展望や統計資料を公開した。

#### （2）機関紙・月刊「えんれん」の発行と情報誌「ぶらあぼ」の配布

B 5 判 8 頁建 3,710 部 会員及び関係団体等に無料配布。

国の文化予算はじめ文化行政に関する事項、国公立音楽系大学教員公募、オーケストラ楽員募集など、我が国の楽界における様々な情報を記事にまとめ、毎月 1 回発行した。

#### （3）著作隣接権の権利擁護と個人分配に協力

一般社団法人演奏家権利処理合同機構 MPN を構成する団体の一員として、演奏家の著作隣接権としての様々な諸権利に基づく報酬が適正に分配されるよう、広報活動、委任契約促進活動などを積極的に行った。また、MPN に設置したクラシック委員会（日本音楽家ユニオン、日本オーケストラ連盟、日本演奏連盟）の中心となってクラシック部門の報酬分配のための作業を積極的に推し進め、2013 年度徴収分のクラシック部門の個人分配作業を行った。

2013 年度徴収分…622 件 59,957,925 円

#### （4）芸術家会議の活動、その他芸術文化団体との連携協力

芸術家会議は全国の 41 の芸術創造団体で構成する組織で、会員団体はオーケストラ、オペラ、合唱、バレエ、演劇、伝統芸能など幅広いジャンルから構成されている。当連盟はその事務局を務め、設立以来 40 有余年にわたり国の文化予算の拡充及び芸術団体に対する税制改正等を求める活動を行ってきた。今後は 2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、オリンピック憲章にも謳われる文化プログラムの実現のために更なる文化予算の拡充を求める活動を展開していかねばならない。そのためにも芸術団体にとって長年の宿願である文化省創設に向けて文化芸術推進フォーラムはじめ超党派の国会議員で構成される文化芸術振興議員連盟とも連携してさらに活動を活発化させる必要がある。

また東京都に対しては都民芸術フェスティバルに参加する 8 団体を構成員に東京都芸術文化団体協議会を組織し、その事務局として平成 27 年度においても東京都における芸術文化予算の拡充を求める要望を提出する等の活動を行った。

#### （5）世界の国際音楽コンクール開催要項の収集と情報提供

ホームページや演奏年鑑で、国際音楽コンクールに関する情報を発信した。

#### （6）ホームページによる情報発信

日本演奏連盟の事業・催事案内、入会案内、著作隣接権、教員公募、楽員募集など音楽界に関わる様々な情報を発信するとともに、演奏会チケットのインターネット予約販売を行った。

### 4 助成・奨学活動（応募型）

#### （1）増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ（年鑑 5 公演以内）

ソプラノ歌手の増山美知子さんから提供を受けた資金をもとに、35 歳以下の若い演奏家の本格的自主公演に対して経済的援助を行う事業で、27 年度は 1 公演を採

択した。

- ・平成 27 年 11 月 22 日（日）丸山葉子ピアノリサイタル／銀座 王子ホール

**(2) 宗次エンジェル基金／公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨学金制度（給付型）**

特定非営利活動法人イエロー・エンジェル（愛知県名古屋市）の宗次徳二理事長から支援を得て、プロのクラシック音楽の演奏家を志す全国の優秀な学生、若手演奏家に対し、教育機関での学業費用または国内での研修費用等を支援する奨学金制度（返済不要の給付型で月額 5 万円）を 27 年度も実施した。平成 27 年度は、書類審査、CD 審査、実技審査を経て下記の 17 名を平成 28 年度奨学生に決定した。なお、当制度の支援期間は最長で 2 年間までとなっている。

応募総数 88 名 奨学生 17 名

新規：秋本悠希（メゾソプラノ）、荒井優利奈（ヴァイオリン）、上野明子（ヴァイオリン）、太田沙耶（ピアノ）、小竹島紗子（ピアノ）、佐藤 瞳（ソプラノ）、清水勇磨（バリトン）、塚田尚吾（ピアノ）、土屋優子（ソプラノ）、藤原秀章（チェロ）、山影頼楓（ヴァイオリン）、吉田貞美（メゾソプラノ）  
更新：黒岩航紀（ピアノ）、林 直樹（ピアノ）、水谷桃子（ピアノ）、森田啓佑（チェロ）、山本 楓（オーボエ）

## 5 啓蒙・啓発活動

**(1) 日本演奏連盟の後援名義使用承認状況**

会員が主催するリサイタル及び室内楽、または各種演奏団体が主催する催事について〈後援名義使用申請〉を受けて常任理事会で協議し、後援名義使用を承認した。

・年間申請件数 137 件 うち承認件数 137 件

**(2) 「コンサート・アシスト」事業の実施**

演奏家の自主リサイタルの開催を有料でサポートする事業をコンサート・アシストとして実施した。平成 27 年度は 5 公演のマネジメントを行った。

- ・平成 27 年 4 月 18 日（土）朝岡真木子 音のパレットⅣ／サントローホールブルーローズ
- ・平成 27 年 6 月 12 日（金）三宅達也 ヴィオラ・リサイタル／ソノリウム
- ・平成 27 年 10 月 4 日（日）上野優子 2ndCD 発売記念リサイタル／銀座 王子ホール
- ・平成 27 年 11 月 2 日（月）長島剛子・梅本 実 リートデュオリサイタル～世紀末から 20 世紀へ Part XIV〈ヘルダリーンの詩による歌曲〉／東京文化会館小ホール
- ・平成 28 年 2 月 3 日（水）池山洋子 ピアノ・リサイタル／東京文化会館小ホール

**(3) 東日本大震災復興支援事業の協力**

日本赤十字社福島県支部の東日本大震災復興支援事業に協力し、被災した地域の小中学校等に演奏家を派遣する事業を平成 25 年から実施している。平成 27 年度は下記の 2 地域に 2 組の演奏家を派遣した。

- ・平成 27 年 10 月 23 日（金）「都路地区音楽祭」／田村市立都路中学校体育館  
ヴァイオリン：大谷康子 ピアノ：小山さゆり
- ・平成 27 年 11 月 24 日（火）南相馬市福浦小学校、金房小学校、鳩原小学校合同音楽教室（仮設校舎内）  
フルート：梶川真歩 オーボエ：居石和代 クラリネット：尾上昌弘  
ファゴット：中田小弥香 ホルン：嗟峨郁恵

## II その他の事業（相互扶助等事業）

### 1 会員向け事業

**(1) 「山田康子奨励・助成コンサート」（年間 6 公演以内）**

ピアニストの故山田康子さんから提供を受けた資金をもとに、会員が主催する意欲的



かつ創造的な演奏会に対して経済的な援助を行う事業で、助成枠を年間 6 公演以内とし、常任理事会で厳正に審査し決定した。今年度は 6 公演を助成した。

(総申請件数 14 件)

- ・平成 27 年 4 月 4 日 (土) 梅津三知代 ハープリサイタル 2015 文学とハープの融合／浜離宮朝日ホール
- ・平成 27 年 6 月 7 日 (日) 田中良茂 ピアノ・リサイタル「ベートーヴェンピアノ・ソナタ連続演奏会Ⅸ&Ⅹファイナル」／東京オペラシティ・リサイタルホール
- ・平成 27 年 9 月 23 日 (水) 鷺宮美幸 室内楽の楽しみ～ウィーンの薫り～／サントリーホールブルーローズ
- ・平成 27 年 10 月 2 日 (金) 田中あかね 室内楽への誘い Vol. 2／JT アートホールアフィニス
- ・平成 27 年 10 月 4 日 (日) 上野優子 2ndCD 発売記念リサイタル／銀座 王子ホール
- ・平成 27 年 10 月 4 日 (日) 白岩 貢&梅本 実 リートリサイタル「冬の旅」全曲／東京オペラシティ・リサイタルホール

(2) 「日本演奏連盟会員名簿」(年 1 回) の発行

B 5 判 126 頁 3,600 部 11 月に全会員に配布。

(3) 福祉厚生に関する互助業務

互助規程に則り、互助給付を行った。

互助給付の最近の実績

(単位：千円)

給付内容	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
入院給付	1,370 (16 件)	1,345 (20 件)	1,340 (16 件)	3,020 (27 件)
死亡給付	260 (4 件)	840 (10 件)	770 (9 件)	1,510 (16 件)
健診補助給付	204 (69 件)	173 (58 件)	160 (54 件)	158 (53 件)
永年祝金給付	630 (12 件)	1,218 (22 件)	1,224 (23 件)	1,458 (26 件)
合計	2,464 (101 件)	3,576 (110 件)	3,494 (102 件)	6,146 (122 件)

(4) 芸能に従事する人の国民健康保険等の事務取り扱い

公法人東京芸能人国民健康保険組合が管理する国民健康保険への加入の事務取り扱いを行った。

平成 28 年 3 月末現在の加入状況は、次のとおり。( ) 内は前年実績

- ・芸能人国民健康保険加入者 59 人 (65 人)

また、当連盟と提携している東京海上日動火災保険株式会社との所得補償保険、傷害保険・賠償保険の事務手続きを行った。

(5) 会員のための税務相談

顧問税理士による会員のための税務相談を確定申告時期に実施し、申告書作成に協力した。

## 平成 27 年度事業報告書の附属明細書

平成 27 年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。